

学長による見直し会議を

実施しました

目次

学長による見直し会議を実施
しました 1ページ

新入生等へEMS基本教育を
実施しました 1ページ

EMS基本教育の実施について
2ページ

ワット・センス・アワード
watt sense award2012の
アクション部門の行政・民間団体
区分で優良賞を受賞しました
2ページ

駐輪指導、放置自転車撤去等
について 3ページ

診療系作業部会からのお知らせ

出雲キャンパスEMS実施委員会
医学部及び附属病院
EMS対応委員会

3月19日に松江キャンパスにおいて、小林学長による見直し会議が開催されました。見直し会議は、EMSが適切でかつ有効であることの確認のため、年に1度実施されることになっています。松江キャンパスから説明の後、小林医学部附属病院 EMS 対応委員会委員長から平成 24 年度の出雲キャンパスでのEMSの取り組みについて説明が行われました。

学長から今年度の反省点と来年度に向けた課題として次の事項が挙げられました。

・EMSを「環境」という狭い範囲ではなく、安全・防犯・防災等を含む広義にとらえ、教育、クラブ活動等の場において取り組んで行くことが必要である。

今回の学長による見直し結果について、EMS 対応委員会及び実施委員会において検討の上、改善に向けて取り組んでいきますので、ご協力をお願いします。

新入生等へEMS基本

教育を実施しました

新年度を迎え、新たに採用となった看護師、研修医及び新入生に対し、EMS基本教育を実施しました。特に学部学生については学生EMS推進員が学生の目線から活動推進を伝える良い機会となっています。この基本教育は、毎年実施されています。また、5月には集合研修を計画していますので、是非ご参加ください。



新任看護師研修



学部新入生オリエンテーション研修



大学院新入生オリエンテーション研修



研修医研修

EMS基本教育研修 の実施について

第1回、第2回のEMS基本教育を実施しますので、教職員、学生の皆さんはどちらかご都合の良い時に受講していただきますようお願いいたします。

第1回日程 5月22日(水) 15時00分～16時00分 臨床大講堂

第2回日程 5月29日(水) 18時00分～19時00分 臨床大講堂

watt sense award2012のアクション部門の行政・民間団体区分で優良賞を受賞しました

「医学部附属病院ESCO事業」は、watt sense award2012のアクション部門の行政・民間団体区分で優良賞を受賞しました。

watt sense awardとは、一般社団法人日本エンパワーメントコンソーシアム(JEC)が運営するプロジェクトの一環として企業・団体の「ワットセンス」に溢れた節電やエネルギーの有効活用等の取組を促進するプロジェクトで優れた取組を表彰するものとして、今回初めて開催されました。

表彰部門としては企業や行政、NPO・NGOによる、節電やエネルギーの有効活用等の取組を対象とした「アクション部門」、節電やエネルギーの有効活用等を促進するクリエイティブなポスター作品を対象とした「クリエイティブポスター部門」があり、今回の受賞は、本学で行ったESCO事業がこのプロジェクトの主旨である節電やエネルギーの有効活用等の取組として評価を受けたものです。

なお、3月29日に東京で受賞式があり、約50名が参列する中、田中施設企画課課長補佐が本学の代表として出席し、大聖泰弘実行委員長(早稲田大学総合機械工学科教授)から、表彰状を受賞しました。

引き続き、節電やエネルギーの有効活用の取組を実践して行きます。



平成24年3月29日
ワットセンス・プロジェクト実行委員会
委員長 大聖泰弘

駐輪指導, 放置自転車撤去等について

5月7日～5月17日の間, 駐輪場での駐輪指導, 放置自転車撤去, 無許可自動車への貼紙等を実施します。

昨年度に引き続き, スポット契約の外部委託警備員2名による「駐輪指導及び駐輪場整備(放置自転車撤去)」 「未許可自家用車への通告文配布」を5月7日(火)から17日(金)の9日間(土・日曜日を除く)実施しますので, ご協力をお願いします。

計画は以下のとおりです。

5月7日～10日	サドル等に埃が溜まっている, またブレーキワイヤーが切れている等, 相当の期間使用されていないと思われる自転車に荷札を付けます。もし, 使用しているのに荷札が付いていた場合は, 外してください。
5月13日～17日	荷札が付いている自転車を撤去します。
全 期 間	駐輪場へ駐輪する際に, 整然と駐輪するよう指導します。 はみ出た自転車を駐輪場内に整理します。 駐車許可シールのない自動車に喚起の用紙を貼付します。 駐車違反の自動車に警告用紙を貼付します。

自転車, バイクは決められた駐輪場へ駐輪し, 健康のためにも学内は徒歩で移動するようお願いいたします。

**5月7日～17日の間
駐輪指導を実施します。**

マナーを守り, 整然と駐輪場へ駐輪しましょう!
上記の期間, 外部委託警備員による自転車・バイクの駐輪指導を実施しますので, ご協力をお願いします。

学生, 教職員の方は, 定められた駐輪場へ駐輪について, ご理解とご協力をお願いします。

**5月13日から17日まで
放置自転車を撤去します。**

所有物は最後まで責任を持ちましょう!
5月10日までに放置と思われる自転車に荷札を付けます。使用していたら, 外してください。外していない自転車は撤去します。

診療系作業部会からのお知らせ

島根大学医学部附属病院では, 2008年度に着工した病院再開発事業が完了し, 2013年4月1日にリニューアルフルオープンしました。病院内の環境整備も行われ, 外来待合(写真1)や各外来診療科(写真2)も写真のように清潔感あふれるものとなっています。

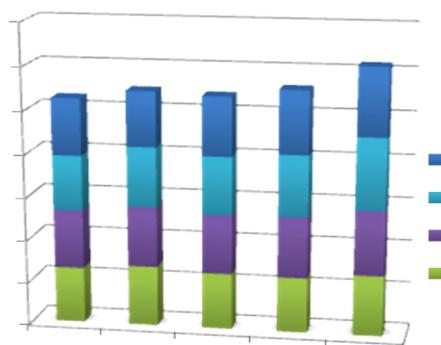


写真1. 外来待合室



写真2. 外来診療科待合室

医療の実現をめざして「環境負荷低減への取り組み」を目標に環境マネジメント活動を行ってきましたが, 医療の高度化にともなう医療器材等の増加, 針刺し事故防止など医療スタッフの安全確保のためのディスプレイ器材や安全器材の導入などにより, 感染性医療廃棄物の排出量は年々増加しています(図1)。



そのため、分別を徹底し、適切にかつ安全に廃棄物の処理を行うために、病院再開発を利用して、ゴミ捨て容器の標準化および廃棄物保管場所の確保等を進めてきました。危険な鋭利廃棄物の処理容器として20Lのペール缶を使用していますが、ペダル式の蓋開閉スタンドに不具合が多かったため、新しいタイプ(写真3左)に変更しました。また、一般の感染性廃棄物は黄色のビニール袋を使用して廃棄していますが、保管時の安全性の確保および血液・体液曝露防止のために専用のステンレス製ダル式ゴミ箱を導入しました。

(写真3中、右)。



写真3. 新たに導入された感染性廃棄物処理用のゴミ箱等

また、病棟には廃棄物が病院外へ搬送されるまでの一時保管場所がありませんでしたので、リネン類と共用ではありますが、すべての病棟に専用の保管スペースが確保されました(写真4)。これにより、病棟の清潔区域と非清潔区域を明確にわけることができました。

診療系作業部会では、病院内における廃棄物の分別を徹底、感染性廃棄物の安全な取扱いにより院内感染および職業感染防止を目標に活動しています。今後は、廃棄物マニュアルの改訂、研修会等での周知徹底を行っていきたいと考えています。



写真4. 廃棄物収集カート置き場

EMS事務局からのお知らせ

EMS事務局では、みなさんから**省エネのアイデアを募集**しております。

我が家での成功例など大学での省エネに有効なものがありましたら以下のEMS事務局までお寄せいただきたいと思います。ご協力をよろしくお願いいたします。

学内関係者用には、EMS関係会議の議事録、EMS研修の資料、環境に関する諸規則・マニュアル等が参照できますのでご利用ください。

その他、EMSに関するご意見等ございましたら、以下の連絡先又はホームページ「キャンパス環境投書箱」へお寄せください。

- 島根大学出雲キャンパス EMS 事務局
財務部施設企画課(出雲)環境マネジメント担当
TEL 0853-20-2549
FAX 0853-20-2049
E-Mail fpd-ikankyo@office.shimane-u.ac.jp

- 島根大学ホームページ「環境マネジメントシステム」
出雲キャンパスでのEMS活動内

